

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

「クラシエ」漢方柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒 (サイコカリユウコツボレイトウ)

特 徴

- 「柴胡加竜骨牡蛎湯」は、漢方の古典といわれる中国の医書「傷寒論」ショウカンロンに収載されている薬方です。
- 精神不安があっとうき、不眠などを伴う人の高血圧の随伴症状（とうき、不安、不眠）、神経症などに効果があります。

⚠️ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児

2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人
- (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (6) 次の医薬品を服用している人

瀉下薬（下剤）

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|----------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消 化 器 | はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症 状 |
|-----------|--------------------------------|
| 肝 機 能 障 害 | 全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。 |
| 間 質 性 肺 炎 | せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。 |

- (2) 1ヵ月位（小児夜なきに服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

軟便、下痢

効 能

精神不安があっとうき、不眠などを伴う次の諸症：
高血圧の随伴症状（とうき、不安、不眠）、神経症、更年期神経症、小児夜なき



イライラ（精神不安）

不眠

（裏面につづきます）

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

| 年齢 | 1回量 | 1日服用回数 |
|-----------|------|--------|
| 成人（15才以上） | 1包 | 3回 |
| 15才未満7才以上 | 2/3包 | |
| 7才未満4才以上 | 1/2包 | |
| 4才未満2才以上 | 1/3包 | |
| 2才未満 | 1/4包 | |

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成分

成人1日の服用量3包（1包1.2g）中、次の成分を含んでいます。
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス粉末M …………… 1,950mg
サイコ2.5g、ハング2.0g、ブクリョウ・ケイヒ各1.5g、オウゴン・
タイソウ・ニンジン・リュウコツ・ボレイ各1.25g、ダイオウ0.5g、
ショウキョウ0.4gより抽出。

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖を含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスをを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5) 1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

● リラックスを心がける



眠らなくても、と必要以上に考え込んでしまうと、余計眠れなくなってしまうもの。本を読んだり、音楽を聴いたりして自然に眠くなるのを待つようにしましょう。

● 体を動かそう



根をつめて仕事をしすぎると、イライラしたり眠れなくなったりします。精神疲労を癒すポイントは、適度からだを動かすことです。仕事の合間には軽い運動を。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

クラシエ薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334
受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ www.kracie.co.jp

発売元 **クラシエ薬品株式会社**
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元 **クラシエ製薬株式会社**
東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)